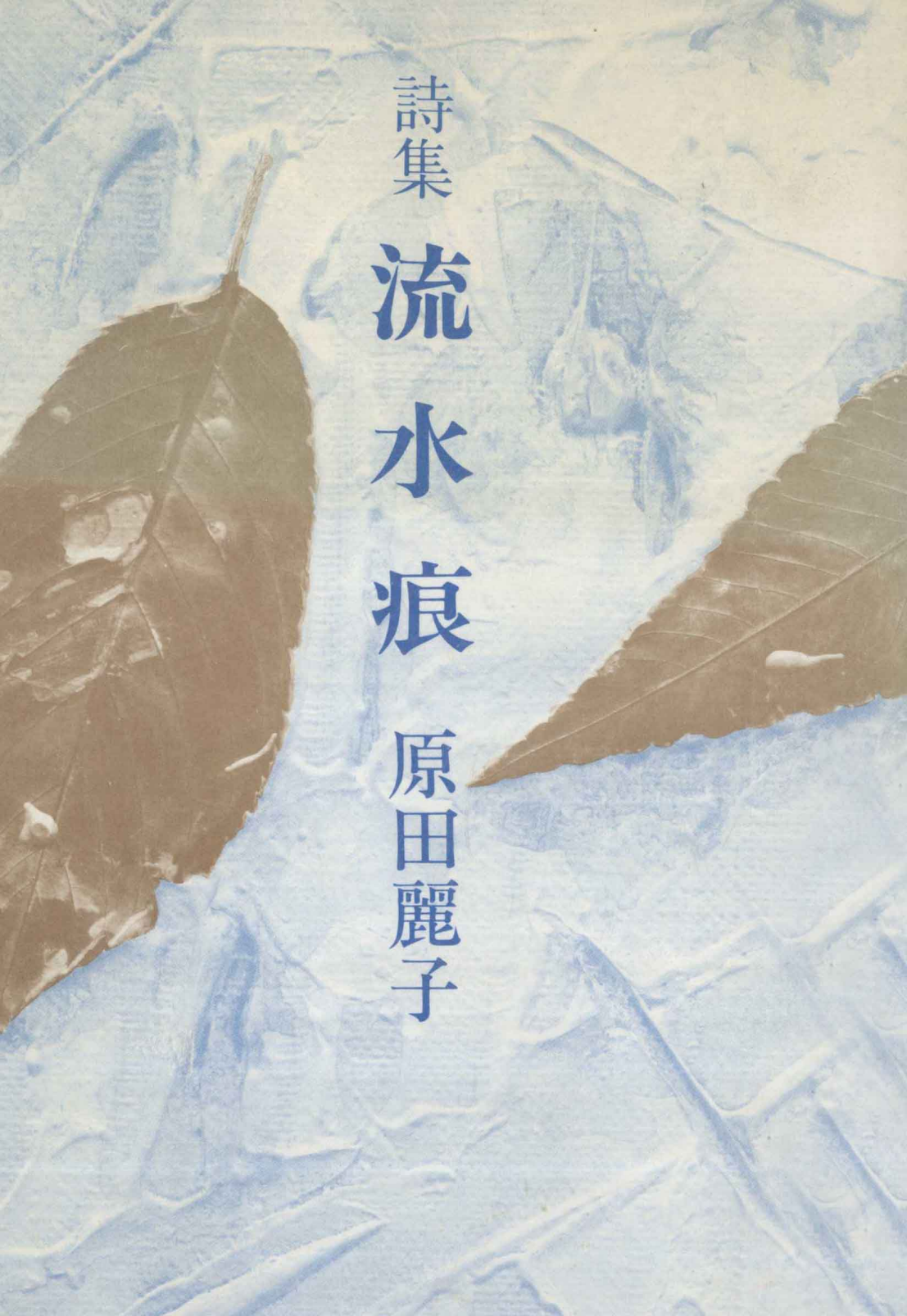


詩集
流水痕
原田麗子



詩集
流水痕
原田麗子

視点社

著者略歴

原田麗子（はらだれいこ）

一九四六年 石川県金沢市で生まれる。

詩人会議会員。「独標」「沃野」同人。

一九八一年三月『ふくらむ街』刊

共編著

一九八二年八月

女性反戦詩集『平和への願い』

現住所 〒330 大宮市日進町一―三一―四

詩集

流水痕

一九八四年八月一五日発行
定価二、〇〇〇円

著者 原田麗子

発行者 上村としこ

発行所 視点社

東京都板橋区西台三ノ二五ノ六
電話〇三（九三六）四五三六番
振替東京四―二九八六二

詩集

流水痕

原田麗子

目次

I マリン・スノー

春よ来い 6

さんざし色に 11

尾花ヶ原の白い道 16

マリン・スノー 21

からたち 26

II 弓

真昼の影 30

柿の実 34

犀川紙ふぶき 39

ガラス箱 45

ヨシコの川 50

あおい爪 56

弓 62

Ⅲ 流水痕

梅——闇のひび—— 68

梅——母の木—— 72

山のけむり 77

野地眼 82

ダニユーヴ河のさざ波がきこえる

鐘 95

草笛 101

月光 106

吾亦紅 111

流水痕 118

跋 真木悦子 125

あとがき 130

初出誌一覧 132

著者略歴 135

装画 森 洋

I

マ
リ
ン
・
ス
ノ
ー

春よ来い

納屋の中は葱の匂いでいっぱいだった。

すきま風に裸電球がゆれ

鎗にすわって束ねる葱も 母の手も

おばけのような影を

そこここに おどらせるのだった。

むこうの母屋から

あかるい電燈の光と

父やおばばの高い笑い声が射してくる。

母が ただひとりで

夜なべで束ねなければならぬ葱は

とほうもない山をつくり

その下にすわると

ふと 山ふところに抱かれているようだ

母は

六歳の子に言うのだった。

子供は 空中ぶらんこのようにゆれる

裸電球の影にとびはねて

母の肩にかぶさると

あねさまかぶりの手拭いから

葱と 土の 匂いがした。

外は北風が吹いている。

子に背をかしながら

母はしずかにうたうのだった。

※春よ来い 早く来い

あるきはじめた　みいちゃんが
赤い鼻緒の　じょじょはいて
おんもへ出たいと　待っている

春になって

母は玄関を出て　まっすぐの

櫓の大木の曲がり角に消えていった。

子供はまもなく入学式であったが

ランドセルを捨て

裸足で角を走っていった。

追うまいぞ。戻ってこ。

とり押さえられた子供の　あしうらの

あのときの傷が今も治らない。

春の

櫓の曲がり角で

きつと血をふきだすのだ。

けれども

春 になつたら

くらい路地をぬけ

光こぼれるみずからの道へと

角を曲がつてゆくものに

あれから ずっと 子供は

くちずきみ続けてきたのだった。

冬の納屋で 母が教えてくれたうた。

はるよ

こい。

子供は そうして みずからも

れんぎょうが黄色くいのちふきあげる春に

ふりむきもせず

櫓の大木の角を曲がっていった。

※童謡 相馬御風詩『春よ来い』

さんざし色に

行く手の土手に

たおやかに広がる　さんざしの花。

道はまっすぐに延びて

みはるかす春田のなかに

点　のような村をみたとき

私達はこの道を行こうと言った。

あなたのお母さんを探しに行こう。

あなたは力強く私の手を握り

中学生の私達は　春風に

セーラー服をはためかせた。

私が六歳のとき

ついに母は帰らなかった。

ちいさな村に

ひっそりと私の母は生きていた。

父さんの暴力をどうしても許せなかった。

中学生の私をみて 母は 雨にぬれる石のように 拳をぬらして握りしめた。

再会の日

あなたは ずっと

村の樺の下で待っていた。

戦後の軍人の公職追放。

私の国は

本当に追放しなければならぬ冒瀆者を
すっぱりと闇にくるんで

私の父を　たくさんの父たちを奪い
追放した。

町の映画館の肥えを汲んで父は生きた。

貧乏。

母のいない暮し。

父はかなしい暴力をふるい

少女の私が　国ごとのしかかる程の

その重みにたえきれぬとき

あなたの家は

さんざしのように私を隠してくれた。

詩集おめでとう　と

あなたが編んでくれたカーディガン。

身にすると中学生の頃のあなたそのままに
あたたかい。

私のなかに今も続く

風雨や 日照り

両側に何ひとつさえぎるものがない

春田のなかの 一本の道。

その道を行く私。

何ひとつ解決されていない

たくさんの父のかなしみ母のいかり

少女の頃からのやさしい友よ

私はそれらを カーディガンの腕いっぱいにあふれて
いただく。

ひとつ

ひとつの編み目が

私のおもいと重なり